

くまモンパッケージの手延べそうめんを商品化

うどん、そば、そうめんなど手延べ麺製造・販売の(有)肥後そう川（甲佐町早川、阪本憲市社長）は6月から、くまモンパッケージの手延べそうめんを商品化した。

熊本市の食品卸会社からの依頼で、県内の遊技場向けの景品用として商品化したもの。商品は一人前の手延べそうめん、内容量は80g入り。そうめんは、熟成を重ねてじっくりと延ばしていく手延べ製法で作ったそうめん、パッケージにはくまモンを使い、夏らしい涼しげなデザインに仕上げた。今回、夏限定商品として約4万8千個を製造。すでに商品についての問い合わせも増えているという。

同社では「当初予想していた以上の反応があり驚いている。今後、くまモンをパッケージに使った定番商品も検討していきたい」と話している。